



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰

☆下中だより「となん」は、
学校HPから閲覧可能→→



1分で読めて役に立つ「サクッとニュース」

「世界一貧しい大統領」 ムヒカ氏死去 日本との縁も

(5/15 毎日新聞Web記事から引用)

「世界一貧しい大統領」とも呼ばれたウルグアイのホセ・ムヒカ元大統領が13日に亡くなりました。実は10年近く前に日本に来たことのあるムヒカさんは、その時に何を語ったのでしょうか。1分で読めて役に立つ「サクッとニュース」、今回は「ムヒカ元大統領死去」を解説します。



Q ウルグアイのムヒカ元大統領が亡くなったの？

A 清貧な暮らしぶりで知られたホセ・ムヒカ元ウルグアイ大統領が、89歳で亡くなりました。がんで闘病していました。

Q どんな人だったの？

A 2010～15年に大統領を務めました。「ペペ」の愛称で親しまれ、気さくに話す人柄で人氣は絶大でした。12年にブラジルのリオデジャネイロで開かれた国連「持続可能な開発会議」での演説で世界的な注目を集めました。

Q どんな演説だったんだろう。

A 地球の自然と調和しながら生き、貧困をなくすための方法を協議する場で「グローバル経済に人類が振り回されている。貧しい人とは無限の欲があり、いくら持っていて満足しない人だ」「行き過ぎた利潤追求や大量消費を反省し、生き方を変えよう」などと訴えました。

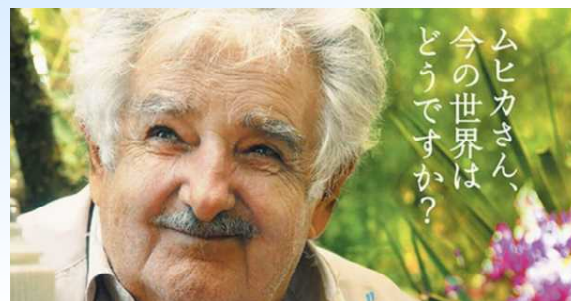
Q 日本に来たことがあったって聞いたよ。

A 16年4月、自身の業績を紹介する本の発売を機に、出版社の招きで初来日しました。本人の希望で広島にも訪れ、原爆資料館を見学しました。

Q 日本ではどんなことを話したのかな。

A 記者会見では来日した目的について「日本に学びたい。人類や世界はどこへ向かっているのかを日本人たちに聞きたい」と語りました。

広島原爆資料館では「倫理がない科学は考えられないような悪の道具になる。歴史は、人間が同じ石でつまずく唯一の動物と教えている。私たちはそれを学んだらどうか」などと記帳しました。



○ムヒカ氏は、『私たちは幸せか?』と問いかけねばなりません。貧乏になれとか、修道士のように厳格に生活しろと言っているわけではありません。富に執着して生きないでほしいのです。愛情を育むこと、子どもたち、友人、人生にとってささいなことでも、そのためにこそ人生の時間を使ってほしいのです」とも述べています(テレ朝newsから引用)。

【お知らせ】

☆野球部が朝練を再開し、同時に、正門周辺の清掃ボランティアも再開しております。おかげで、清々しい朝を迎えることができています(元気なあいさつも交わせると良いですね)。

☆「生徒総会」の議案書検討会を行いましたね。「有意義な学校生活を送るために、みんなで真剣に話し合う」ことは、できましたか？